

議事録

記載者 所属 地域医療連携課 氏名 野方 恵美

委員会	地域医療支援病院運営委員会
件名	第3回 市立伊勢総合病院地域医療支援病院運営委員会
日時	平成30年2月15日(木) 16:00~17:40
場所	総務課横大会議室
出席者	永井正高、田口昇、日比秀夫、山本修、後久正昭、鈴木まき、 岡康弘(代坂口)、益田由典、永田光広、駒田聡子、藤本昌雄、 池田健、西井正美、木津井ひづる、佐々木昭人
欠席者	江原博喜、原隆久

開会	藤本病院事業管理者挨拶
議事	<p>I. 新病院建設概要説明</p> <ul style="list-style-type: none">・総務課長、伊勢市都市整備部建築住宅課副参事より説明 <p>【質疑】</p> <ul style="list-style-type: none">・平成31年1月開院予定とされているが、移転時に外来診療はストップするのか。 →年末は1日早く休む。年始の予定については検討中だが、電子カルテの導入状況により、予約入院のみとしたり制限がかかる場合もある。 <p>II. 新病院建設見学</p> <ul style="list-style-type: none">・現地へ移動し、清水建設担当者より説明・建設現場見学 <p>【見学終了後質疑】</p> <ul style="list-style-type: none">・薬局の本体は2階となっているが、外来患者の処方に関しては院外薬局中心か。 →基本的には院外と想定している。・大雨の時の浸水や免震構造部分に浸水する恐れはないのか。 →五十鈴川氾濫に対するハザードマップの最高位より高く設定しており、免震層はコンクリートで囲い水が入ることはない。・浸水による電気系統への被害は。 →電気室は屋上に設置している。・ヘリポートは何tまで荷重可能か。 →11t。・病院を周回している道路は広くなるのか。バスの通行は可能か。 →広くなる。既存病院の解体時に敷地内側に拡幅工事を行い、歩道を整備した道路の完成を予定している。全体にセンターラインが引ける幅となり、バスも通行できる。

	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の健診センターは耐震工事を行うのか。 →1階部分の補強を行う。 ・建物（現健診センター）の使用目的は。 →標本庫、カルテ庫として使用予定。 ・エネルギー棟の管理について →光熱費の削減・効率アップが見込まれるため、業者に管理を委託する予定。
	<p>Ⅲ. 次回開催時期について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年3月22日（木）16:30～
閉 会	